

国立大学法人鹿児島大学

鹿児島大学は、大学憲章の精神に則り、教育・研究機関として男女共同参画のもとに社会貢献を続けることができる人材を育成・支援し、個々を尊重するとともに、一人ひとりがあらゆる場面において個性と能力を発揮できる大学を実現します。



一人ひとりが伸びやかに、
自分らしく輝くために

取組概要

1. 教育研究評議会に「女性評議員枠」を設定
2. 鹿児島大学サポート宣言
3. 学長と教職員との懇談会
4. キャリアデザイン支援セミナー



**教職員のライフワークバランスを応援する
鹿児島大学サポート宣言**

1. 公的な会議は、原則として17時までには終了します。
2. 出産・育児・介護等に携わる者へは、特に勤務形態(テレワーク等)・勤務時間の配慮を行います。
3. ライフワークバランスに関する懇談会や意見交換会を定期的に開催し、現場の声に耳を傾けます。

当サポート宣言は、全学長が策定した「学長等方針」に基づき作成されたものです。

実施経緯

1. 教育研究評議会に「女性評議員枠」を設定

大学の意思決定機関である「教育研究評議会」の女性参画率が3年間で倍増しました。

2. 鹿児島大学サポート宣言

鹿児島大学男女共同参画行動計画に基づき、大学全体としての取組を宣言しました。

3. 学長と教職員との懇談会

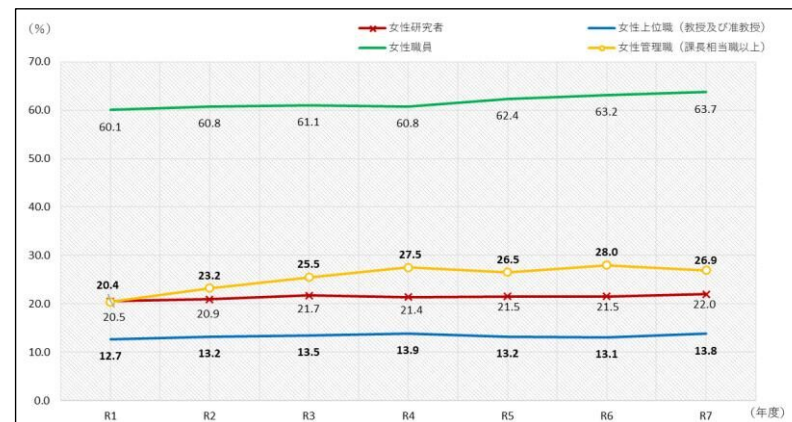
ライフワークバランス実現のための支援等について学長と教職員が意見交換を行い、学内保育園での病児保育の開始、出張時の子の帯同費支援制度の開始に繋がりました。

4. キャリアデザイン支援セミナー

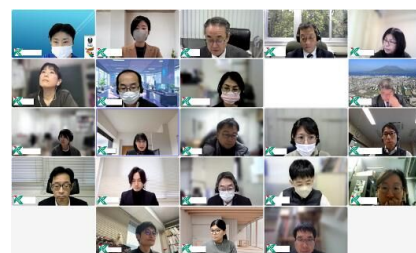
女性リーダー育成環境整備を目的に毎年開催しており、令和6年度は、仕事と家庭の両立をテーマに、育児休業取得職員による体験談披露やグループディスカッションを通して、中期的なキャリアデザインの再考やリーダーとしての意識向上を図りました。

取組の効果など

【女性評議員比率】
令和6年度
※倍増
+6.9UP
14.3%
令和3年度
7.4%



鹿児島大学の女性教職員及び管理職比率



学長と教職員との懇談会



キャリアデザイン支援セミナー

今後の方向性

【女性活躍推進法一般事業主行動計画(抜粋)】

- 目標1：教育職(研究職を含む)採用者に占める女性割合を30%以上とする
- 目標2：指導的地位にあたる管理職に占める女性割合を20%以上とする
- 目標3：上位職(教授・准教授)に占める女性教員比率15%以上とする
- 目標4：職業生活と家庭生活との両立支援となる事業を年1回以上実施する

鹿児島大学公式マスコットキャラクター

さっしん

